

事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022 年 3 月 2 日

事業所名：療育支援ルーム ボンデイ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			プログラム内容によって、子ども達が集中できるようにパーティション等を使用しながら環境を設定を工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準配置は、守れている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			小さな段差はあるがほぼバリアフリー化されており、肢体不自由児の在籍もないため不便さはない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		毎日と毎月活動の振り返りを実施している中で、活動全体や児童の様子を確認をし、支援方法を検討している。根拠ある手法で支援を検討し実践できるように、今後も努めていく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表や連絡帳などを活用し、保護者の意向を把握できるように努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			評価表の結果を法人のホームページに公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価の実施はないが、面談時保護者等の意見を参考にし、活動提供を工夫している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内研修を行い、意見交換の場を設けた。また、各職員に適した内容のオンライン研修を受ける機会を設けた。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			学校の評価表や資料などを参考に、年2回の保護者との面談や日々の送迎時に情報収集するよう努め、計画を作成している。
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントシートを活用し、利用児の情報把握に努めている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全職員で毎月、月案会議を行いプログラムを検討している。また、当日の利用状況を見て必要に応じてプログラムの変更もしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			全職員で毎月、月案会議を行いプログラムについて振り返り、改善を図っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			その日の利用児の出欠状況や早下校、長期休暇など人数やサービス提供時間によって、プログラム内容を変更し、状態にあったサービスを提供できるように努めている。また、月の目標を立て、それに沿ったプログラムを立案するよう心掛けている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			月案を作成し集団活動と課題に合わせたグループ活動、個別活動を実施している。

関係機関や保護者との連携	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日支援前に、1日の流れと体制、プログラム内容の確認、児童の留意点などの確認する時間を設けている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			時間の関係上、当日ではなく次の日の支援前に、前日の振り返りと当日の支援内容の確認を毎日行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日ケース記録や特記事項について記録に残し、翌日の振り返りの時間に検証・改善策を立て、支援にあたるようにしている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回のモニタリング面談を実施している。また、今年度の実施はないが、状況に応じてモニタリング以外でも面談を行う旨を保護者に伝えている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインを基に、全体のプログラムを組み立て、併せて個別での対応も行っている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		担当職員、児童発達支援管理責任者が参加している。相談事業所以外の機関の担当者との会議は行えていないため、今後の課題として、実施できるように検討していく。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			基本的には、保護者を通して情報共有を行っている。また、引継ぎの際に児童の様子などについて情報共有をしている。	
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケア児の受け入れはしていない。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		児童発達支援事業所とは、情報共有しながら、保護者を介して評価表等で児童の情報収集に努めている。保育所等に関しては、連携は難しく今後の改善点として考える。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	在籍している児童が、現在まだ小学生しかないため、支援内容等の情報提供を行う機会はまだない。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		当事業所通所前の様子の情報共有は実施しているが、助言や研修等の受ける機会はない。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	外出できる機会がなかったため、交流はできていない。また、近隣に児童クラブ等の施設がない。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今年度は、連絡会などの実施はなかったため参加していない。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時の会話や連絡ノートでの些細な言葉や悩みにも共感・助言するよう努めている。また、半年に1回のモニタリング面談を通して、共通理解が深まるように心掛けている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		積極的にコミュニケーションを図ることで、悩みや困り事を言いやすくなるよう関係性作りを心掛けている。また、相談事業所の担当職員にも情報共有している。ペアレントトレーニング支援については、現在はまだできておらず今後開催できるよう調整をしていく。	
	保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に契約書、重要事項説明書その他に基づいて、面談で丁寧に説明をしている。

日への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日々の連絡ノートでのやりとりや、送迎時、面談時に家庭での様子や困りがないかを聞き取り、必要に応じて助言や支援をしている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	開催予定はあったが、昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大のため実施することができていない。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		利用契約時に、苦情解決受付担当者、責任者の設置について説明をしている。今年度、苦情は特になかった。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		活動概要や行事の予定に関して、事前に書面にて配布し活動の詳細がわかるように努めた。活動内容によっては、保護者と話し合い個別の対応も行った。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		利用契約時に、個人情報の取り扱いに関する同意書、写真等使用許可の同意書を交わし、同意された範囲内で使用をしている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		保護者の状況に配慮しながら、できる限り対面での会話を心掛けている。必要に応じて、書面やメール、電話を活用している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大のため実施することができていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	緊急時対応マニュアルを策定している。利用契約時に、マニュアルを配布し保護者に周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	避難訓練を実施している。救命救急訓練については、全職員受講予定であったが新型コロナウイルスの関係で中止となっている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		事業所内にて実施。チェックリストを実施し、自身の支援の見直しする機会を設けた。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		審議記録、やむを得ず身体拘束を行うことについて記載した書類を法人へ提出し、承諾を得ている。承諾を受けたものに関しては、個別支援計画への記載、緊急やむを得ない身体拘束等に関する説明書を用いて保護者に説明、サービス提供記録、ケース記録に記録を残すこととしている。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	アセスメントで、保護者より情報収集している。調理実習や初めて提供するものがある際には、事前に保護者に確認し必要に応じて個別での対応をしている。また、食席にも配慮している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例発生後、事業所内関係者で会議を行い再発防止策の検討、報告書の作成をしている。作成後は、職員へ回覧、回覧後はいつでも閲覧しやすいようにファイルにて保管、共有している。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

事業所名：療育支援ルーム ボンデイ

保護者数(児童数) 15人 回収数 13 割合 80%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		新年度に先生方の自己紹介のおたより等があると、親としては安心の1つになります。	新年度や年度途中で職員の入れ替わりがあった際には、おたよりや保護者会などにてお伝えし、安心して通っていただけるように配慮する。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	1		詳しいことは、わかりません。	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1 が作成されているか	13				
	⑤	活動プログラム*2 が固定化しないよう工夫されているか	13				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4	5	・コロナのこともあり、分かりません。 ・自分の子どもが対応できるのか分かっていません。 ・近くに子どものいる施設がない。 ・コロナなので交流出来ないのは仕方ない	・コロナの状況を見て今後判断をする ・近隣にそういった施設等がないため、交流の仕方については検討が必要であると考えています。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	5	・特に、問題は感じていません。 ・コロナの影響で開催が困難であることは理解しています。 ・コロナもありますが、時間の問題もあるかなと思います。 ・必要と思う人も少ないのでは。	コロナの状況を見ながらではありますが、開催形式を考え、保護者会や保護者勉強会の開催を前向きに検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3		・苦情は一切ありません。	

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13				
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3		・分からない	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13			・満足しています。 ・通所をとても楽しみにしていて本当に有難いです。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13			子どもに合った支援をしていただいていると感じています。先生方もすごく感じが良く安心して通所することができています。要望をあげるとすれば、長期休みの時にもう少し早めの時間から通所できると有難いです。	

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「療育支援ルーム ボンデイ評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。